

特別展 サンリオ展 ～ ニッポンのカワイイ文化 60 年史

4月19日(土) ▶ 6月29日(日)

4 ハローキティなど多くの人気キャラクターを生み出してきたサンリオの60年を超える歴史を、
5 世界共通語ともなった「カワイイ」文化としてたどりま
6 す。キャラクターが生まれた背景などにもスポットを当て、貴重な原画や関連資料、懐かしい当時のグッズなど数百点の展示物をご紹介します。



© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. SP650780

特別展 阪神・淡路大震災 30 年特別展 西田真人 日本画展 — 再生の祈りをこめて —

7月19日(土) ▶ 9月15日(月)

7 震災から30年の節目の年に、神戸
8 生まれの日本画家・西田真人の諸
9 作を通じて、作者がこめた「鎮魂」と「再生の祈り」を浮き彫りにする作品展です。



西田真人《輝く街》1999年 当館蔵

西田真人は京都市立芸術大学を卒業後、母校の大学の教授を経て、現在日展の特別会員。被災し、そして復興した神戸に取材した作品を主軸に、最新の一の宮の連作までをご紹介します。

- 企画展入館料 一般 200円(150円)、大学生・65歳以上 100円(50円)
 - ・ ()内は30名以上の団体割引料金
 - ・ 高校生以下・神戸市在住の65歳以上の方、無料
 - ・ 小磯記念美術館、神戸ファッション美術館の入館券(半券)をお持ちの方、割引

■ 入館料は展覧会ごとに異なります。詳しくは美術館HPでご確認ください。

特別展

new born 荒井良二

いつも知らないところへたびするきぶんだった

10月11日(土) ▶ 12月21日(日)

10 2005年に日本人として初めてアストリッド・リンド
11 グレーン記念文学賞を受賞するなど、世界的
12 な評価を受けるアーティスト、荒井良二(1956
ー)。幅広い活動は、絵本だけでなく、絵画、音楽、舞台美術にまでおよびます。本展では、荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品を紹介します。



荒井良二《あさになったので まどをあけますよ》(表紙) 2011年 偕成社 ©Arai Ryoji

企画展

「たくましい生命」 没後 10 年・中西勝を中心に — 美術家たちの表現スタイル —

2026年1月17日(土) ▶ 3月8日(日)

1 当館のコレクションの中から、生命のたくましさ、はかなさ、あたたかさ…といった感情を伝える、神戸ゆかりの作家17名、80点の絵画や彫刻作品を紹介します。
2 没後10年を経た中西勝をはじめ、各作家の色彩、技法、フォルム、構図のさまざまな表現と思いが展示室にあふれます。
3



中西勝《へるへる族の母子》1969年 当館蔵

第 51 回 こうべ市民美術展

3月20日(金) ▶ 3月29日(日) 入館料無料

3 50年以上の歴史を持つ本公募展では、神戸市民や神戸にゆかりのある方々から作品を募集し、選ばれた優秀作品を展示します。日本画・洋画・書・立体作品など創意工夫に富んだ作品の数々をお楽しみください。